

アスリート全国学校派遣プロジェクト「アスリーチ」

10月16日(水)、「アスリート全国学校派遣プロジェクト」という事業を活用し、本校に女子ソフトボール日本代表で活躍された内藤(現姓:松岡)恵美さんをお招きしてソフトボールの特別授業をしていただきました。内藤さんはシドニー五輪で銀メダル、アテネ五輪で銅メダルを獲得されています。

この事業は、スポーツ庁主管・日本テレビ運営による学校訪問事業です。五輪メダリストや元プロ選手など、スポーツの世界で活躍されたアスリート・パラアスリートを体育の先生として、全国各地の学校へ派遣する取組です。

授業の最初は、体育館で内藤さんの現役時代の様々な映像を見ながら講話を聴きました。成功と挫折のどちらも経験されてきた選手生活を通して、「失敗から学ぶ」というお話をしていただきました。「失敗しないと成長はしないので、たくさん失敗してたくさん成長してください！」という熱いメッセージに、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。また、五輪で獲得されたメダルを見たり触ったりさせていただき、貴重な経験ができました。

その後グラウンドへ移動し、キャッチボールやゴロ捕球、ティースタンドを使った打撃練習などをみんなで一緒に行いました。実際に目の前で内藤さんが投げたり打ったりされるプレーを見た生徒たちからは、その打撃音や飛距離、スピード感など迫力のある一投一打に歓声があがりました。また、練習を終え教室に帰った生徒たちからは「打球がめちゃくちゃ早かった！」「ファンになりました！」「失敗は成長のとなのが分かった！」など様々な感想が聞こえてきました。

今後も、生徒たちが運動の多様な楽しみ方やできる喜びを味わうことを通して、望ましい運動習慣の形成や体力向上・運動能力向上につながるよう取り組んでいきます。



講話を聴きました！



本物のメダルを触って興奮！



打球はあっという間に外野に！



ゴロ捕球は腰を落として！



声を出してキャッチボール！



力いっぱいティースタンド！



ありがとうございました！



学部に分かれてハイチーズ！